

令和5年度 分掌目標・重点目標

教育方針	国家及び社会の有為な形成者として、社会の変化に主体的に対応できる能力や創造的知性を培うとともに、個性を尊重し、生涯にわたって学び続ける意欲をもつ心豊かでたくましい人間の育成に努める。
重点目標	1 自主性・主体性の育成 2 個性を生かす教育の充実 3 豊かな人間性の涵養

各分掌における評価

分掌	年間目標	今年度重点目標	具体的評価項目	達成基準 A:非常に良い B:良い C:あまり良くない D:悪い
教務・ 情報	1 生徒一人一人の進路を実現する履修指導力の向上 2 情報化の推進 3 円滑な校務運営の推進 4 校務支援システムの円滑な運用	新教育課程を見通した教員の履修指導力の充実、生徒の履修に対する考え方の徹底	教育課程と進路指導との関連に対する教員の理解度 生徒の半期履修に対する考え方	A: 80%以上 B: 60%以上 C: 40%以上 D: 40%未満
		HPの充実	HPの内容の充実・更新の回数	A: 10回以上 B: 7回以上 C: 4回以上 D: 3回以下
企画・ 研究	1 「進路探究」「産業社会と人間」「読書活動」「海外語学研修」の内容充実 2 教員の授業力向上	「進路探究」の内容充実	関係者、担当者による検討会、意見交換会の回数	A: 10回以上 B: 8回以上 C: 5回以上 D: 4回以下
		読書活動の推進	図書館の年間の総貸出数	A: 1000冊以上 B: 800冊以上 C: 600冊以上 D: 600冊未満
総務	1. 清掃活動の充実・施設設備の安全管理 2. PTA活動の推進 3. 防災意識の向上	清掃の活動の徹底	清掃に対する職員・生徒の意識向上 ゆきとどいた清掃ができていますか	A: 十分できている B: だいたいできている C: ややできていない D: できていない
		防災意識の向上	発災時の判断、行動についての理解	A: 十分理解できている B: だいたい理解できている C: やや理解できていない D: 理解できていない
進路 指導	1 個々の進路希望に対応した指導 2 各学年の進路ガイダンスの充実 3 1・2年生の学習者開発 4 各種進路データの有効活用	第一志望の進路達成	3年6月進路希望調査第一志望を達成した生徒の割合	A: 80%以上 B: 60%以上80%未満 C: 40%以上60%未満 D: 40%未満
		クラス担任、保護者への各種進路情報の提供	学校評価アンケートに基づく満足度	A: 肯定的回答80%以上 B: 肯定的回答60%以上80%未満 C: 肯定的回答40%以上60%未満 D: 肯定的回答40%未満
生徒 指導	1 基本的生活習慣の育成 2 規範意識や倫理意識の向上 3 安全意識の向上	情報モラル教育の充実	携帯電話校内使用違反件数	A: 前年比40%以上減少 B: 40%未満減少 C: 30%未満増加 D: 40%以上増加
		交通事故の減少	交通事故件数	A: 前年比50%以上減少 B: 50%未満減少 C: 50%未満増加 D: 50%以上増加
人権・ 同和 教育	1 あらゆる教育活動を通じた人権・同和教育の推進 2 人権・同和教育ホームルームの充実 3 人権・同和教育に関する教職員研修の充実 4 効果的な保護者啓発の推進	人権・同和教育ホームルームの指導案を更新する	人権・同和教育ホームルーム指導案を更新できたか	A: 全学年で更新できた B: 2学年で更新できた C: 1学年で更新できた D: 更新できなかった
		職員間で人権課題について話し合える場をつくる	人権課題について話し合う機会が増えたと感じる人の割合	A: 80%以上 B: 60%以上 C: 40%以上 D: 40%未満
特別 活動	1 充実した生徒会活動を運営できる生徒の育成 2 生徒の行事運営による主体的な生活態度の養成 3 HR活動を通じた友愛の精神の育成	生徒の自主的・自律的な取り組みができるようにサポートをするとともに、行事内容の精選をし、明るく元気な学校づくりに努める。	行事後の実行委員への達成度調査の実施や職員アンケートの実施	A: 90%以上 B: 70%以上 C: 50%以上 D: 50%未満
		各行事について、特別活動部全体で取り組み、協体制度を確立する。具体的な業務の引継ぎができるように資料を整理して残していく。	行事担当者が協力して携わることが出来たか、昨年度の反省や改善点を今年度にかかせたか、資料の整理・情報の伝達ができたか	A: 90%以上 B: 70%以上 C: 50%以上 D: 50%未満
保健・ 教育 支援	1 健康課題を見つけ、進んで健康の保持・増進ができる生徒の育成 2 不登校生徒に対する早期の対応	生徒保健体育委員会活動の充実	委員への達成度調査	A: 90%以上 B: 70%以上 C: 50%以上 D: 50%未満
		支援シートの充実をはかり、学校全体で支援する環境を作る	全職員で支援の必要な生徒の情報を共有した回数	A: 9回以上 B: 7回以上 C: 5回以上 D: 3回以下